

# チエンマイ五行歌の会 ニユースレター

Vol.2  
2008.2.29  
Vol.2: 今津編

平成二十年度二月の歌会が二十八日午後三時十五分から看護師養成学校で行われました。参加者は、馬淵さん、北川英雄さん、北川幹子さん、八巻さん、石井さん、ピンポンさん、トットさん、今津さんにバンコク支部設立記念講演を済ませて3度目にチエンマイまで足を伸ばして下さった草壁主宰の9人でした。新里さんと高田さんは作品は提出しましたが、体調が悪く、当日参加できませんでした。合評は今回も北川英雄さんが進行役をして下さいました。合計持点6点以下、作品数4点以下のルールで行いました。全作品と合評は次の通り。

神とは自分の中にある愛  
人生を豊かにするのは  
他に人々に

何を与えることができるか  
深く考えるべし

(馬淵)

老いてなお  
鏡を見て  
紅をひく  
痴呆の母の  
薄化粧  
(八巻)

新しき家の  
オレンジ色の瓦  
青空にまぶしく光り  
待たれる  
我が住まうとき  
(北川英雄)

私の奏でる優しい音で  
娘の瞳が閉じる  
そのとき日は落ちて  
彼女の顔も見えなくなる  
私は彼女に告げる「永遠に愛すると」  
(ピンポン)

ワサビの効いた寿司は旨い  
タイフードも辛くてウマイ  
どっちがうまいかって??  
そもそも誰がそれを決めるの?  
腹が減っている時食べるものが一番だぜ  
(トット)

チエンマイ五行歌の会 ニユースレター は毎月末にお届けする予定です。次第に記事を充実させたいと思います。皆様からのニユースも掲載できればと思います。

後ろの窓から  
太陽の

ラジエター

真冬は極楽の  
三階の書斎  
(えんた)

猛速の車の群れの傍を  
空の輪タクが行く  
片足の障害者が蹴つて漕いで...  
チエンマイたそがれ時  
生きるとはかくも  
(今津)

若き時  
一夜で消えた身の疲れ  
老いた今  
離れずのさばり  
寂しきかな  
(北川幹子)

優しい言葉は  
やさしさを生み出す  
本当に易しいことなのに  
忘れてしまう  
自分の性根と戦う  
(石井)

Closing her eyes  
By softly sound  
When the sunset  
Closing her face  
Say I love her forever  
(ピンポン原文)

Wasabi it is very nice with susi  
Thai food so spicy other way and nice too  
Which one is more delicious?  
How can test the best delicious food in the world  
May be the most is something you eat when you are hungry ?  
(トット原文)

特長結果は、今津十二点、石井十点、八巻八点、北川幹子七点、ピンポン六点、トット五点（以下略）となりました。以下に選者の評または作者のコメント（創作意図）を記します。

○今津作品（評）同じ情景をチエンマイ市内で見たことがある、実景が浮かぶ、など。（意図）社会保障が整っているのに、自殺者の多い日本に比べて、ここは人々がたたくかに生きている気がした。最後の行は、様々推敲し「言葉飲み込むような表現をしてみた」

○石井作品（評）「日」も自分も感じておりしかも実行できないことを詠んで共感、など。

○八巻作品については、評「痴呆の用語が強すぎる感があるが作者自身の親なので可なり。英訳は適切な英訳語が見つからなくて、辞書を利用して医学用語を用いるしかなかった。（今津コメント）（意図）かなり以前の情景を思い出して作った。現在も母とチエンマイで同居しているが、九十三歳になり、今は化粧をしないくなった。

○北川幹子（評）加齢を素直に表現していて好感。男の場合は普通は若さ（こ）という事は言わない、など。（意図）近頃カンボジアの旅をして、チエンマイに帰ってきたからもしばらく疲れが取れず、加齢を感じたのをそのまま詠った。

○ピンポン（評）ロマンチックな歌。「娘の語が自身の実子をいうなら親子愛がどうか。英訳に問題があるのでは、など。（意図）昼と夜におけるモーションの二重性を隠したつもり。Javの用語は、プラトニックな場合もあるしそうでない場合も。フロイト的な視点。トット（評）最後の行の「一番だぜのくくりが荒っぽい、テーマが面白い。（その部分は翻訳者の意図が入ってしまった（今津コメント））」

●チエンマイ五行歌の会から  
チエンマイ五行歌の会の始まりは、昨年八月の草壁主宰の講演会ですが、それから半年が経過しました。その際に参加した人たちのうち、関心が深かった人が、十一月のチエンマイ五行歌の会の設立時の会員ですが、ほとんどの会員の皆さんは、高齢者（日本の基準、六十五歳以上）で、さすがに体力の衰えは認めざるを得ないところで、月例の歌会も体調不良で一部の方が参加できなかったことも仕方ないことです。

一方、若い世代はそれぞれに仕事を抱えており、木曜日の午後一時三十分からという時間帯は、午後の仕事がつかり潰れてしまうことになり、参加が困難なことが多いことでしょう。そんなわけで月例歌会の参加者は会員の三パーセントから四パーセントの歩留まりになってしまっているのがこのままの実情です。

また、折角入会していただいたのですが、それぞれの事情で脱会される方もあり、会員を増強する必要が痛感されます。

チエンマイ五行歌の会 二〇〇七年八月、草壁主宰を招聘し五行歌説明会と試作演習。九月、有志がチエンマイ支部設立準備世話人となる。十月世話人等で五行歌合評会を開催。十一月チエンマイ五行歌の会発足（看護師養成学校草壁主宰参加。十二月定例歌会（7名）。二〇〇八年一月新年第一回歌会（4名）。ニユースレターVol.1発行。二月二十八日歌会（9名）。

そんなことから、折角発足に至ったチエンマイ五行歌会なのですが、早くも存続の危機に直面しています。もう少し具体的に述べますと、ややプライベートな領域になってしまいますが、これまで皆勤していただいた馬淵さんが三月に帰国されました。七月に再びチエンマイに来られるのですが、そのままどこかへいかれるかどうかは、未定だそうです。吉見さんは、しばらく病療養をされた後、いったん帰国して、再びチエンマイに来られるのは五月以降のご予定です。新里さんは、二年前に脳梗塞を患いその結果がまだ思わしくない状況で歌会の参加がしにくい現状です。

松田さんは事情により脱会されました。ニユースレターを担当させて頂いている今津はチエンマイ定住ではなく、一、二月の間隔のリピーターで毎回の参加は出来ません。高田さんは、体調が悪く、一、二月は参加できませんでした。ピンポンさんは事業拡大のため、東部タイの中心地ウボンに出張中です（二月の月例会には、無理を言ってチエンマイに帰って来ていただきました）。トットさんは、仕事の合間に参加して頂いていますが、本当のところは忙しくて参加が難しいように思われますし、川口さんは、平日の午後一番という大事な時間でお仕事と重なることが多く、中々参加できません。

このような事情から、三月の例会はお休みにすることにしました。しかし、四月には再開したいと思えます。二ヶ月続けて休むとその後の再開がおほつかないと思われるからです。三月は会員増強を目指して広報活動に専念したいと思っています。

## ●五行歌バンコク支部発足

●今月二十六日にバンコク五行歌会が発足しました。  
これでタイ国には二つの五行歌会支部が存在することとなりました。草壁主宰はバンコク支部の発足記念講演会をされた後、二月のチエンマイ支部の月例歌会に参加して下さいました。バンコク五行歌会からは、チエンマイ支部が先にできたことか何かと問い合わせがあるのですが、昨年十一月発足のチエンマイ支部と本年二月発足のバンコク支部とは、わずか三ヶ月の差に過ぎませんから、どちらが先輩というわけではなく、共に情報交換しながら意義ある会を進めてゆきたいと願っているところです。バンコク支部は、大口堂遊さんが代表世話人をされます。支部の活動については、在タイ日本人向け情報誌の「Border」に掲載されます。

大口さんおよび「Border」(Voice and Image)編集長の杉山さんのご好意により、チエンマイ支部の活動についても一部紙面を割いて掲載して下さいます。是非「Border」は、チエンマイでもシティホテルなどで無料で手に入りますので是非入手してみして下さい。

## ●会員募集について

チエンマイ五行歌の会を募集しています。  
今津が、会員募集のチラシ（「入会案内」と「入会申込み書」）を作成しました。現会員の皆様は、是非お知り合いにチエンマイ五行歌会への参加をお誘いしてみして下さい。

「入会案内」と「入会申込み書」は、今津宛てにメールして下さい、返信でファイルをお送りいたします。  
今津のメールアドレスは、kimazu@olive.ocn.ne.jp です。

## ●絵画三人展のご案内(広告)

三月七日まで、午前十一時から午後六時まで、会場は、旧市街のワット・パオンの交差点を南に五メートル下った左の路地を入り、二十メートルの左側のカバサカエ。入場無料。最終日は六時よりパナイ寿司を無料でサービスさせて頂きます。出品者は、新里愛蔵、今津賢昭、レックの三人、それぞれの異色の画風をご覧頂ければ幸いです。

チエンマイ五行歌の会 二〇〇七年八月、草壁主宰を招聘し五行歌説明会と試作演習。九月、有志がチエンマイ支部設立準備世話人となる。十月世話人等で五行歌合評会を開催。十一月チエンマイ五行歌の会発足（看護師養成学校草壁主宰参加。十二月定例歌会（7名）。二〇〇八年一月新年第一回歌会（4名）。ニユースレターVol.1発行。二月二十八日歌会（9名）。